

Gigamon と Splunk が提携し、AI 対応の分散データへの統合アクセスを提供

Gigamon Deep Observability Pipeline は Splunk Federated Search と統合され、分散環境全体にわたる完全な可視性を組織に提供します

カリフォルニア州サンタクララ、2026 年 6 月 1 日 –ディープオブザーバビリティのリーディングカンパニーである [Gigamon](#) は本日、Cisco 傘下の Splunk との戦略的パートナーシップを発表しました。このパートナーシップは、企業が分散データからより大きな価値を引き出すことを支援します。Gigamon Deep Observability Pipeline と、Splunk Cloud Platform を基盤とする Cisco Data Fabric の中核コンポーネントである Splunk Federated Search を組み合わせることで、組織は高価値のテレメトリデータがどこに存在していてもアクセスして分析できるようになり、データの集中化や重複が不要になります。

ハイブリッド環境や AI 駆動型環境においてデータ量が増大し続ける中、セキュリティチームと IT チームは、データ管理コストの増加と完全な可視性の維持との間で、ますます選択を迫られています。Gigamon と Splunk を組み合わせることで、分散データへのアクセス、管理、運用をより効率的に行うことが可能になり、このトレードオフを解消できます。

Gigamon Deep Observability Pipeline は、南北および東西のトラフィックフロー全体にわたってアプリケーションメタデータを抽出および強化することで、生のネットワークトラフィックを高精度で実用的なテレメトリに変換します。Splunk Federated Search は、分散データセットをその場でクエリおよび分析できるようにすることで、この価値をさらに高め、不要なデータ移動なしに環境全体にわたる統合された可視性を提供します。

「今日の組織は、ますます分散化する環境において、より深く、より密接に連携した可視性を必要としています」と、シスコの Splunk プラットフォーム製品管理担当副社長である Seth Brickman 氏は述べています。「Splunk の Splunk Federated Search と Gigamon のネットワークテレメトリを組み合わせることで、お客様はより豊富な運用およびセキュリティに関する洞察を得られると同時に、大量のデータ管理にかかるコストと複雑さを軽減できます。両社が協力することで、より柔軟で AI 対応のデータ管理アプローチを実現します。」

「ハイブリッドクラウドや AI 駆動型環境全体でデータ量が増大し続ける中、企業はコストや複雑さを増すことなくテレメトリを管理するためのよりスマートな方法を必要としています」と、Gigamon のクラウドエコシステム担当副社長である Srinivas Chakravarty 氏は述べています。「Gigamon Deep Observability Pipeline と Splunk Federated Search を組み合わせることで、お客様は生のネットワークトラフィックを高精度で実用的なテレメトリに変換し、どこにあってでもアクセスできるようになります。このアプローチにより、不要なデータ移動や取り込みのコストを削減しながら、セキュリティおよびオブザーバビリティのワークフロー全体で可視性を向上させ、脅威の早期検出が可能になります。」

Gigamon と Splunk のパートナーシップにおいて、顧客の選択がなぜ重要なのか

このパートナーシップの中核にあるのは、顧客の選択権を尊重するという姿勢です。組織は、Splunk Cloud Platform indexes、Amazon S3、Azure Blob Storage、その他のサードパーティ製リポジトリなど、データの保存場所を自

由に選択でき、すべての環境にわたってシームレスな統合アクセスを維持できます。この柔軟性により、企業は可視性や分析機能を犠牲にすることなく、パフォーマンス、コスト、コンプライアンス、データ主権の要件のバランスを取ることができます。

ガートナーによると、2030 年までに新規 SIEM 購入の 90%はフェデレーションデータとコンテンツファーストアーキテクチャを必須とし、閉鎖的なエコシステムや独自のデータストアを排除するようになるとのことです。フェデレーションデータと分散データの利用により、SIEM ユーザーはさまざまなデータストアや生成システム内のリモートにデータをよりコスト効率よく保存できるようになり、同時に環境全体にわたる幅広いソースから調査可能な情報にアクセスできるようになります。*

1,000 人以上のセキュリティおよび IT リーダーを対象とした 2026 年ハイブリッドクラウドセキュリティ調査では、**79%がセキュリティ上の懸念からパブリッククラウドのデータをプライベートクラウド環境に戻すことを検討しており、72%がデータレイクの方がより強力なセキュリティ制御を提供すると考えていることが明らかになりました。**Gigamon と Splunk のパートナーシップにより、組織は進化する運用、セキュリティ、コンプライアンス要件に合わせてデータ戦略を調整できるようになります。

2026 年ハイブリッドクラウドセキュリティ調査：

<https://blog.gigamon.com/2026/05/05/the-ai-security-illusion-when-confidence-outpaces-proof/>

Gigamon と Splunk を組み合わせたソリューションが組織にもたらすメリット：

- 暗号化されたクラウドトラフィック、ラテラルムーブメント、ハイブリッドクラウドトラフィック全体にわたって、より詳細な可視性を実現
- 集中管理やデータ複製を行わずに分散データにアクセス可能
- インテリジェントなテレメトリフィルタリングとエンリッチメントにより、コストと複雑さを削減
- 脅威の早期発見とセキュリティ調査の迅速化を実現
- 拡張可能な監視と報告により、コンプライアンスへの対応力を強化

Gigamon Federated Search App には、Splunk Edge および Ingest Processor 用の事前構築済み処理パイプライン、フェデレーション検索テンプレート、および組織が分散テレメトリを分析および運用する方法を簡素化する統合ダッシュボードが含まれています。

Gigamon Deep Observability Pipeline を Splunk Edge および Ingest Processors と統合することで、顧客はテレメトリをソースに近い場所で処理、ルーティング、フィルタリング、およびエンリッチすることができ、不要なデータ移動を削減しながら、価値の高いテレメトリのみが保存、検索、および分析されるようにすることができます。

Splunk 向けフェデレーテッド検索ソリューションで利用できる Gigamon Deep Observability アプリの情報と提供状況

Splunk 向け Gigamon フェデレーテッドサーチソリューションの詳細については、Splunkbase の Gigamon ページをご覧ください。このソリューションは、両社の顧客向けに本日よりご利用いただけます。

Splunkbase の Gigamon ページ：

<https://splunkbase.splunk.com/apps?page=1&keyword=gigamon>

* 出典：ガートナー、「SIEM 進化への備え」、2025 年 7 月 11 日、Pete Shoard

Gigamon について

Gigamon は、世界で最も複雑な組織のハイブリッドクラウドネットワークとデータを保護します。AI を搭載した Gigamon Deep Observability Pipeline は、信頼性の高いネットワーク由来のテレメトリをクラウド、セキュリティ、およびオペラビリティツールに直接提供することで、あらゆるデータフローを完全に可視化します。パケット、フロー、およびアプリケーションメタデータ全体にわたる AI 駆動型のインサイトにより、組織は暗号化されたトラフィックやラテラルムーブメントに潜む脅威を検出し、ネットワークおよびアプリケーションのパフォーマンスボトルネックを解消し、コンプライアンスを検証しながら、コストと複雑さを削減できます。Gigamon は、Fortune 100 企業の 83 社、主要なモバイルネットワーク事業者、あらゆるレベルの公共機関など、世界中の 4,000 以上の組織から信頼されています。

詳細は <https://www.gigamon.com/> をご覧ください。

© 2026 Gigamon. All rights reserved. Gigamon および Gigamon ロゴは、米国およびその他の国における Gigamon の商標です。Gigamon の商標については、<https://www.gigamon.com/legal%20-trademarks> をご覧ください。その他のすべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

【本プレスリリースに関するお問合せ】

Gigamon Inc. APAC Headquarters

6 Temasek Boulevard, Suntec City, Tower Four #24-01

Singapore 038986

Email: sales-japan@gigamon.com

URL: <https://www.gigamon.com/jp/>